

朝日自然塾2

「ハッチョウトンボ観察&灯火採集 大井沢で一日昆虫博士」を開催しました

平成28年度朝日自然塾第2回プログラム「ハッチョウトンボ観察&灯火採集 大井沢で一日昆虫博士」は、7月9日（土）朝日山地の麓、山形県西川町大井沢に、小学生親子等21名の参加者が集合し、講師が教えるハッチョウトンボや、カブトムシ、クワガタムシなど、昆虫の珍しい話に耳を傾けながら、生き物たちが生息できる自然環境の大切さを感じ取っていました。

当日は、あいにく雨の天候となり、楽しみにしていたハッチョウトンボ等の昆虫観察と灯火採集が中止となる事態になってしまいました。この事態をやわらげてくれたのが、昆虫博士の秋山先生（西川町役場）。

歩く昆虫図鑑秋山先生が次々に繰り出す不思議でおもしろい昆虫の話に、子供たちは真剣に耳を傾けていました。また、先生が育てた大きなクワガタムシにみんな大興奮。さらに、ヘラクレス等の珍しいカブトムシなどの標本も見せてもらい、歓声上がる場面もありました。



楽しい昆虫の話



昆虫博士の標本



色とりどりの野菜（大井沢野菜カレー）

昼食は、大井沢野菜カレー。かまどで炊いた美味しいご飯に色とりどりの野菜。原館長（大井沢自然博物館・伝承館）のこだわり抜いた逸品に、子供たちは笑顔でおいしそうに食べていました。



多くの参加者で賑わいました

最後は昆虫プレゼント。秋山先生からクワガタムシ、大山さん（大井沢自然博物館・伝承館）からカブトムシの幼虫をもらい、大喜び。

普段学校では聞くことのできない、楽しい昆虫の話と、自然の大切さを学び、来年こそ晴れ、そして再会を約束し合いながら参加者の皆さんは大井沢を後にしました。